

様式第7号(第7条関係)

公の施設事業報告書

令和 4 年 5 月 30 日

下妻市長 様

所在地 埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2
さいたま新都心LAタワー30F
名称 株式会社クリーン工房
代表者氏名 代表取締役 川 鍋 大 二
電話番号

下妻市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第11条の規定により、次のとおり令和3年度事業報告書を提出します。

- 1 公の施設の名称
ピアスパークしもつま
- 2 管理業務の実施状況
別紙のとおり
- 3 利用状況及び利用拒否等の件数・理由
別紙のとおり
- 4 使用料又は利用料金の収入実績
別紙のとおり
- 5 管理経費の収支状況
別紙のとおり
- 6 その他

2、管理業の実務状況

経営環境について

- ①、2年に及ぶ新型コロナウイルス感染症の流行と共生
- ②、原油・電気価格の燃料コストの高騰
- ③、人材不足の深刻化による賃金の上昇

- ①、ワクチン接種等によりコロナとの共生が進み、本年度の新型コロナウイルス感染拡大防止のための休業はございませんでした。
この結果、本年度の総売上は148,189千円（指定管理料及び見舞金20,000千円含む）となり、令和3年度の収支は5,100千円の赤字となりました。
- ②、11月以降燃料コストの高騰の影響を受け令和4年度の運営におきましても重要な課題となります。
- ③、10月より茨城県の最低賃金の上昇と人材確保のための賃金の上昇の影響と人材も常時不足している状態でした。

上記、環境下の中におきまして本年度の行動指針として

- 施設の整理整頓・清掃の強化
 - 業務の見直し・改善・可視化
 - 目配り・気配り・心配りを常に意識
- を目標に管理業務及び店舗運営を行いました。

【温泉部門】

コロナウイルスとの共生が進みつきあり、前年度対比では入場者数、売上ともに改善いたしました。

総入場者数：114,826人 前年対比160%
年間売上高：57,296千円 前年対比172%

主な取り組みといたしましては、毎月イベントカレンダーの製作と各イベントの実施。（キッズデイ・季節の変わり湯・券売機当たり入り等）また、営業前営業後の清掃の強化を行い。顧客満足度向上を図りました。

その結果、昨年同様インターネットサイト「ニフティ温泉」の2021年間ランキングにおいて「茨城県宿泊部門」におきまして1位を受賞いたしました。

【ホテル部門】

本年度も新型コロナウイルスの影響を受けましたが、12月・1月のホテル稼働率は昨年度に比べ改善されていきました。

（3月から9月の期間は利用者数が前年度同様程度）

年間利用者数：3,705人 前年対比201%
年間売上高：31.138千円 前年対比232%

また、本年度はビジネスユースでのお客様が主体になった事もあり、昨今のブームでもあるサウナを売りにした「朝サウナ」を開始しお客様からは好評をいただいております。本年度もレストラン休業につき、利用者の下妻市内飲食店への送客及び団体利用者へは下妻市飲食店様からの弁当仕出しを依頼し、地域経済の活性化に寄与いたしました。

【レストラン】

本年度も休業中になりますが、宿泊者用の朝食会場として運営いたしました。人材の確保が出来次第、徐々に運営を再開していく予定になります。
(平日：夜のみ営業。土日祝日：終日営業。等から徐々に)

【農産物直売部門】

農産物直売所は、当施設の来館人数が大きな要因になるので、利用人数及び売上高ともに改善はいたしました。

年間利用者数：69.239人 前年対比186%
年間売上高：16.567千円 前年対比193%

農産物の品揃えが少なかった時があり、今後は生産者様との関係性を高めてより多くの生産者様との関係性を高めてより多くの農産物取り扱いを増やすことが今後の利用者数及び売上の向上が見込めると再認識いたしました。

【総括】

令和3年度は全部門におきまして前年対比で向上いたしました。ただ、新型コロナウイルス感染症の流行前と比べますと、全体的に約8割程度の売上にとどまりました。本年度は、「行動指針」を掲げ運営に取り組む事により「顧客満足度」・「生産性」「経費削減」の向上を図り、損益分岐点の引き下げを行いました。固定費（燃料費・人件費）の高騰の影響が大きく収支に表れました。

3、利用状況及び利用拒否権の件数・理由

(1)

各売場	利用者数
温泉利用	114,826人
ホテル利用	3,705人
会議利用	1,881人
レストラン	0人
大広間	0人
農産物直売所	69,239人
体験農園	0人
バーベキュー	0人

(2)利用拒否等の件数

拒否件数 0件

4、使用料又は利用料金の収入実績（消費税及び入湯税を含む）

（単位：千円）

温泉部門	57,296
ホテル部門	31,138
飲食部門	0
売店部門	16,567
加工体験部門	0
バーベキュー部門	0
会議室利用	371
温泉販売	1,940
その他	10,877
合計	118,189

5、管理経費の収支状況

公の施設に係る収支状況報告書（令和3年度）

（単位：千円）

		科目	
収 入		ピアスパーク売上高	118,189
		指定管理料	10,000
		応援一時金	20,000
		収入合計	148,189
支 出		売上原価	20,800
		販売費及び一般管理費	132,393
	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 内 訳	人件費	47,882
		広告宣伝費	488
		販促費	2,055
		水光熱費	47,630
		備品・消耗品費	2,716
		保守修繕費	661
		リース料	3,730
		粗税公課	14,341
		通信費	437
		支払手数料	18
		車両修繕	136
		外注費	6,851
		クリーニングリネン	5,448
		家賃	0
諸会費	0		
	支出合計	153,193	
		収支	-5,004